

# そのメロディに魅せられて♪

「セレブレーション」  
『ザ・ミュージック・オデッセイ／クール&ザ・ギャング・ウィズ・スーパースターズ』  
収録 G1ク 04225 篠崎ほか所蔵

軽快なイントロに続けて「YAHOO!」の掛け声が始まるのが印象的なファンク・ナンバー。テレビCM等にも起用され、耳にしたことのある人は多いのではないのでしょうか。

この曲は、1970～80年代に活躍したアメリカのファンク・バンド、クール&ザ・ギャングが1980年にリリース。全米ナンバーワンとなり、同バンド最大のヒット曲となりました。ノリの良いポップな曲調で、タイトルどおり「さあ祝おう」と繰り返される歌詞。コーランの一節に発想を得て書かれたともいわれているようで、ワールド・シリーズやNBA、スーパー・ボウル、大統領選挙など、さまざまな出来事を祝う曲として世界中に

広まりました。  
今回ご紹介するのは、クール&ザ・ギャングの結成40周年・初レコーディングから35年の節目に制作され、彼らの偉業を称えるためにさまざまなアーティストが参加したアルバムに収録のヴァージョン。UK屈指のシンガー、ルルが、ロンドン・コミュニティ・ゴスペル・クワイアをバックに、のびやかな歌声を披露しています。個人的にはオリジナル・ヴァージョンの方が馴染み深いのですが、ゴスペルのコーラスが加わり、歌声に厚みが増した新ヴァージョンの方も、違った雰囲気を楽しめます。

# スタッフのセレクション!

篠崎図書館スタッフが選んだ  
おすすめ本を紹介します

## 「ないもの、あります」

この本は、カタログです。誰もが必ず一度は耳にしたことがあるような商品ばかりを取りそろえた架空のカタログです。例えば、「堪忍袋の緒」や「転ばぬ先の杖」、「先輩風」等々…。聞いたことはあるけれど見たことはない、そんなものが紹介されています。それぞれの商品には、使い方や効能、ちょっとした注意書きも添えられています。また、商品の挿絵も載っているので、読んでいくうちに見たことのないはずのものが、どこかで見たことがある気がしてくるかもしれません。

もしかしたら、あなたの周りでこれらの商品を使用している人がいるのかも。そんな時は、本書に描かれていた挿絵や説明文なんかを思い出してみると少し愉快的気持ちになれるかもしれませんよ。「あの人今日は不機嫌だな、『おかんむり』かぶっているのかな」なんて。

ちなみに、紹介されている中で私が一番欲しいと

思ったのは「左うちわ」です。左うちわな生活、あこがれますね。ただ、記載されている説明文を読んでもこの「左うちわ」、どうやら寝る間も惜しんであおいでないとその効果がなくなってしまうようです。余裕のある生活を手に入れるのも楽ではないということでしょうか。残念です。

さて、「ないもの、あります」というタイトルの通り、本書で紹介されているものはいずれも表現としてはあっても実際にはないものです。そういった『ないもの』は、まだまだ沢山あると思いますので是非皆さんもオリジナルの『ないもの』を創造してみたいかがでしょうか。少し面倒でも、『口車』に乗せられたと思って…。



クラフト・エヴィング商会著  
筑摩書房  
914ク  
篠崎ほか所蔵

# 図書館報 ぶらっつ★篠崎

78号/2023年7月1日発行(季刊)



篠崎図書館館長が  
感じたことなどを記します。

篠崎図書館は今年でリニューアルから15周年を迎えます。15年と言えば生まれた子供が中学を卒業するまでという時間です。それだけの長い時間、篠崎図書館が皆様に親しまれてきたと思うと感慨深いです。

15年前の写真を見る機会がありました。当時からいるスタッフが若くて驚いたことはさておき、来館者の活気や熱量を感じ

る写真が数多くありました。この施設は多くの方に望まれて誕生したのだということに改めて実感しました。

建物や設備は年月が経てば古くなりますが、人間が行うサービスまで老朽化してはいけません。15周年を機に初心に帰ってサービスを見直し、経験やノウハウを蓄積しつつ、新陳代謝をはかっていると思います。

## 江戸川まいにんぐ 発掘 第78回 篠崎図書館

江戸川区内のイベントやスポットについてスタッフが調査して身近な情報をお届けする地域密着型のコーナーです。

江戸川区に初めて図書館が開館したのは1947年4月1日。GHQから東京都に出された図書館新設勧告を受けて、「東京都立江戸川図書館」が当時の小岩小学校内に設置されました。当初は閲覧料として大人1円、子ども50銭を徴収していたそうです。1950年9月には東京都から区に移管されて「江戸川区立図書館」になり、51年に「江戸川区立小岩図書館」と改称しました。

篠崎図書館は区内4番目の図書館として1967年5月5日のこどもの日に誕生しました。新築移転した篠崎小学校の旧校舎を改造した木造2階建てで、蔵書数は9673冊。記念イベントとして著名作家の自筆原稿展示会や児童文学者・石井桃子さんの講演会を行ったと記録されています。1976年には冷暖房の設置や蔵書の充実などの要望に応え、建て替え工事を開始、翌年3月1日に鉄筋コンクリート2階建て延べ床面積1203㎡の図書館に生まれ変わります。その後、2008年3月末までの約41年間、地域の方に親しんでいただきました。一階のこども室で絵本を読んだり、3階の参考図書室で調べものをしたり、たまには隣のポニーランドのポニーを見に行ったり……という記憶のある方もいらっしゃるかもしれませんね。

閉館後の建物内で、新しい篠崎図書館に持っていく本やCDにICタグを貼り続ける日々もあっという間に過ぎ、同年

7月6日、篠崎駅西口・しのぎ文化プラザ3階に篠崎図書館は再開館しました。一般書を中心に約6万冊を揃え、全国的にも珍しい児童書のない「大人のための図書館」としてスタート。開館当日は本当に多くのお客様に足をお運びいただき、カウンターとは別に新規登録者専用の窓口を設けて「かしだしけん」を作り続けながら、こんなにも多くの方が開館を待って下さっていたのかと感動したのを覚えています。

東日本大震災や新型コロナウイルスによる休館など様々な出来事がありましたが、利用者の皆様のご愛顧を受け、篠崎図書館は再開館から15周年を迎えることができました。これからも多くの方々にご利用いただける図書館であるようスタッフ一同気持ちを新たに精進してまいります。



1968年当時の篠崎図書館



1977年当時の篠崎図書館

参考資料「江戸川区図書館事業概要 令和4年度」K1-01-22  
「江戸川区政50年史」K1-21 ともに篠崎ほか所蔵

## 編集後記

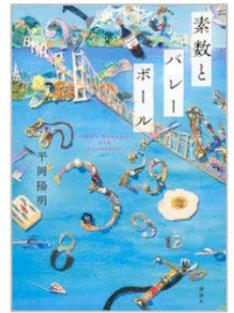
開館とともに発行された図書館報「ぶらっつ☆篠崎」も15周年。おめでとうございます。(風雲ふわふわ丸)／推しの誕生日を勝手に祝日としています。(ぱるめりん)／最近はやけ酒ばかり……。はやく祝杯をあげたいぞなもし。(たてじま)／記念日のお祝いには、美味しいものを食べに行きたいです。(すずの木)／金魚すくい出身の金魚が、めでたく元気になりました。ホッとしています。(卯月)

編集・発行:江戸川区篠崎図書館  
住所:〒133-0061  
江戸川区篠崎町7-20-19  
しのぎ文化プラザ内  
TEL:03-3670-9102  
[しのぎ文化プラザHP]内篠崎図書館ページ  
<https://www.shinozaki-bunkaplaza.com/library/>



# 「祝」

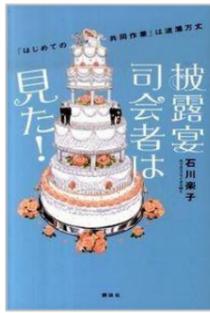
篠崎図書館リニューアル15周年記念！「お祝い」にちなんだ本を紹介するよ！



## 素数とバレーボール

平岡 陽明著  
講談社  
Fヒ  
篠崎ほか所蔵

41歳の誕生日、高校時代のバレー部仲間だった「ガンブ君」から元部員達に届いた謎のメール。行方不明のみつるを探し、もし5万年後にバレー部を再結成したら入部してほしい——。この願いをかなえてくれれば大金を支払うという。果たして彼らに訪れるのは祝福か、それとも……。人生の折り返し地点で自分を見つめ直す彼らの姿に、私も色々考えさせられました。



## 披露宴司会者は見た！

石川 楽子著  
講談社  
385.4イ  
篠崎ほか所蔵

幸せな人生の門出になるはずの披露宴が、大惨事になってしまう。司会者として、多くの披露宴を担当してきた著者が、忘れられないハプニングを軽妙な文章で紹介しています。起こっちゃったことは仕方ない。ひとまず、結婚おめでとう。これからの人生に幸あれ！と願わずにはいられませんでした。



## 心から喜んでもらえる贈りもののマナー

富田 いずみ著  
高橋書店  
385.9ト  
篠崎ほか所蔵

「おめでとう」の気持ちを伝えるお祝いのギフト。喜ばれるものを贈りたいですよ。大切なのは「もらう側の立場で選ぶ」こと。本書は贈る場面や対象にふさわしい贈りものを、可愛いイラストと共に解説。なるほどと納得する情報がたくさん。読んでおくときっと役立つ一冊です。



## 牛姫の嫁入り

大山 淳子著  
KADOKAWA  
Fオ  
篠崎ほか所蔵

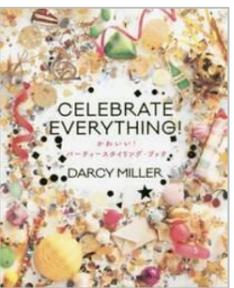
時は江戸時代中期。派遣忍びのコウが依頼されたのは、大名の娘で絶世の美女と噂の重姫を誘拐して、旗本の息子とお見合いさせること。しかし、忍び込んだ先には牛のように丸々と太った重姫がいた。ひよんなことから、重姫をダイエットさせることになったコウ。果たして任務は成功するのか——。重姫の奮闘に感化され、私も頑張ろうと思いました。



## 本日は大安なり

辻村 深月著  
KADOKAWA  
BFツ  
篠崎ほか所蔵

「いい夫婦の日」である11月22日大安。同会場で結婚式を控えた4組のカップル。幸せいっぱいなハレの日に、少々不穏な思惑が交錯します。結婚式当日は新郎新婦だけでなく、その周囲にもドラマが生まれている事がよく表現されている一作でした。



かわいい！  
パーティースタイリング・ブック  
ダーシー・ミラー編著  
大浜 千尋訳  
パイインターナショナル  
385.9ミ  
篠崎ほか所蔵

セレブのパーティーを多数手がけた著者によるお祝いのアイデア集。演出が見事なのはもちろん、本当に素敵なのは「何をお祝いするか」という考え方。記念日だけでなく「開幕戦」、「髪型変えたよ」のようなプチイベントも十分パーティーの理由に。自分の考え方ひとつで日常をセレブレーションに変えられる！と嬉しくなりました。



## YOKAI NO SHIMA

シャルル・フレジェ著  
青幻舎インターナショナル  
386フ  
篠崎ほか所蔵

フランス人の写真家シャルル・フレジェ氏が、日本各地の来訪神を取材し、写真とともに紹介しています。豊穰や繁栄をもたらすといわれている来訪神は、仮面や装束で仮装した独特な姿をしています。巻末のイラストも、かわいらしく色鮮やかで来訪神の特徴を捉えています。



## 四十歳、未婚出産

垣谷 美雨著  
幻冬舎  
Fカ  
篠崎ほか所蔵

40歳を目の前にして、予想外の妊娠。お腹の子の父親は28歳の部下。独身だが結婚なんて期待できない。周囲の偏見や戸籍制度など、次々と立ちちはだかる未婚出産の壁。「子供が生まれるというのは、本来はおめでたいことではなかったか」。テンポよく一気に読め、最後は驚きの展開に。



## 縁起菓子・祝い菓子

亀井 千歩子文  
宮野 正喜写真  
淡交社  
383.8カ  
篠崎ほか所蔵

「晴れの日」に神仏に供え、人と人を結ぶ祝い菓子。社寺にゆかりがあり、祈りがこめられた縁起菓子。北海道から沖縄まで、全国各地の祝い菓子と縁起菓子が写真付きで紹介されています。何気なく食べているお菓子も風習や伝説を知ると味わい深くなるかもしれません。ちなみに私は子供のころ、砂糖菓子の鯛で遊ぶのが好きでした。



## 流 『マイ・プレゼント』所収

青山 美智子著  
PHP研究所  
Fア  
篠崎ほか所蔵

この世に生まれたことを祝う「誕生日おめでとう」の一言は、強い祝福の言葉だと思います。去年より一年老いたんじゃない、去年から一年無事に生きられた証。「あなたに会えてよかった」ことを喜ぶ詩のような物語は、心の柔らかい部分をそっと元気づけてくれました。